

も く じ

青木ゼミ	2
足立ゼミ	3
石川ゼミ	4
石田ゼミ	5
市野ゼミ	6
稲田ゼミ	7
上島ゼミ	8
永廣ゼミ	9
岡田ゼミ	10
奥田ゼミ	11
春日ゼミ	12
高 ゼミ	13
小山ゼミ	14
筒井ゼミ	15
寺尾ゼミ	16
中島ゼミ	17
林 ゼミ	18
村澤ゼミ	19
森 ゼミ	20
森本ゼミ	21

青木ゼミの紹介

【先生から一言】



- ✓青木ゼミは、大学における「学びのエピソード」作りをめざすゼミです。
- ✓なにか特定の教科書を使って勉強するスタイルではなく、いつもパソコンをいじって自分たちで考えているゼミです。操作方法が分からなければ、ゼミの仲間が教えてくれます。だから教室は5号館の2階のアクティブラーニング教室にあります。
- ✓4人程度のグループ単位で議論しながらゼミをしています。4回だけ自分たちで勉強したら、みんなでプレゼンのコンペ。その後、また、グループのリシャッフル・・・といった形でゼミが進みます。
- ✓学生生活をエンジョイしたいと思っている人、自分を変えてみたいと思っている人、大歓迎です。元気の良い人はもちろんですが、そうでない人も歓迎します。

【ゼミの学生から一言】

青木ゼミについて、紹介します。ゼミは主として与えられたテーマについて少人数グループで内容を考え、その成果を発表するというものです。その過程では、テーマについての資料、統計データと睨めっこしたり、グループ内で繰り返し話し合ったりして発表の流れを考えます。すると、世界のいろんなことやその背景を読み取る力がつきます。

ゼミ内は、様々な性格をした人が集まり、それぞれが尊重し合って居心地は良いと思います。ぜひ、青木ゼミに入ってはいかががでしょうか？

足立ゼミ

[ゼミのテーマ] 財政学。社会ってどうしたらよくなるの???

[ゼミの内容]

社会ってどうしたらよくなるの？みんなきちんと考えて、全力を尽くしているのに、うまくいかないことがある。それはなぜうまく機能しないの？

足立ゼミでは、まさにこのテーマを社会の仕組みから考えます。

人の性質や感情といった、その人自身に答えを見いだすのではなく、人が置かれている状況、つまり社会の構造や制度の仕組みから答えを見つけていきます。私たちが生まれる前から死ぬまで、どのような制度やきまり事があって、その制度が行われるのに、だれがどのようにお金を集めて、だれがどのようにお金を出して、だれがその制度を利用しているのか？そしてそのままの社会の仕組みであれば将来どうなるのか？社会の仕組みを知ったうえで、どうして社会はうまく機能しないのか？それをみんな考えてるのが足立ゼミです。

[ゼミの運営方針]

- 2年次では、フィールド調査と公開講義です。フィールド調査では、自分たちでプランを立てて、調査を行い、プレゼンをします。去年は岡本散策でした。公開講義では、グループ単位で40分ほどの講義をしてもらいます。すでにみなさんは様々な講義を受けています。自分が面白いと思った講義、つまらないと感じた講義、色々な思いを感じていると思います。今度は皆さんが教員になって、どうすれば最高の講義ができるか、考えてください。そして春ゼミ合宿では、自分たちが実施した最高の講義を、理論的に綴っていただきます。
- 3年次では、研究活動と就職準備の2本柱です。2年次のテーマをもとに、実データを使用しながら、統計を学び、文献検索、データ収集、現場の視察、分析そして論文執筆と進めます。その成果を、甲南大学経済学部主催のインゼミで発表します。就職準備では、講師をお招きして、業界の様子、業務の内容そしてキャリアアップについて体験談を聞きます。何をするのか、何を目指すのか、それを自分たちで考えて実行します。
- 4年次では、2年次3年次の基礎的な知識と研究経験を踏まえ、自分が知りたいことを明確にし、テーマを深める形で卒業研究を行います。

2016年度 第6期 石川ゼミの紹介

私の研究のキーワードは **都市 地域** です。

ゼミでは、学外での **フィールドワーク** などを通じて、身近にある問題を明らかにしたうえで、その問題に対して具体的な解決策を学生自らが提案し、実際にそれを行っていきます。

この大きなテーマに沿って、ゼミでは、

- ① 論理的な考え方を学ぶ
- ② 実践力を高める
- ③ 効果的なプレゼンテーション力を身につける
- ④ ディベート力（コミュニケーション力）を高める
- ⑤ 主体性、協調性を高める

ことを目標として進めていきます。

ゼミでは **グループワーク** が中心となりますので、ゼミの時間外にゼミの作業をしなければならない時もたくさんあります。そういう意味でも、積極的にゼミ活動に参加する学生さんを応募します！また、ゼミでは、他大学（関西大学・近畿大学）との **交流ゼミ** や、地域の人々を巻き込んだ **さまざまな企画を立案・実施** していきます。このため、さまざまな人との交流の輪を広げたいと思う、アイデア力のある学生さんにぜひ来てほしいです☆

石川ゼミは、ホント元気なゼミだと思います(*´▽`)/「元気で楽しく学びたい」、「アクティブに行動したい」と思っている人はぜひ来てください☆ゼミでできる友だちは、普段の友だちとはまた違ってホント魅力的です♪第6期のゼミ生さんたちも、私をガンガン引っ張ってくれるような、楽しいゼミを作ってもらえれば嬉しいです！！

★石田ゼミ★



石田ゼミとは…

石田先生から金融の知識を基礎から教えてもらえるので、今から金融を学ぼうと思っている人にも、金融の知識を深めたい人にもお勧めのゼミです！！

授業は発表とグループワークがメインです

それぞれが興味のある分野にわかれてディスカッションをしたり先生からのわかりやすい解説もあります！

さあみんな!! 石田ゼミ生にならないかい!?

甲南大学いちのゼミ

これからはちゃんと
勉強したいと思ってる人
待ってます！
(これまでは問いません)



今まで誰も
思いついたことのない
新しいイノベーションで
研究したい人



ゼミ内容

- ゼミⅠ：教科書を用いて
ミクロ経済学の授業
- ゼミⅡ：インゼミ、
学外研究発表に向けて
- ゼミⅢ：卒論

やさしくて
すかれる
かわいい
ずぼんみじかい
先生



稲田ゼミナールとは？

今年のゼミの特徴：皆さんと一緒に**関西経済**を勉強します。人口減少下の日本経済が生き残っていくためには、海外、特に成長著しいアジアを無視できません。皆さんが生活し、将来就職する可能性が高い関西経済は、非常にアジアと結びつきが強いのです。関西といえば、なにも阪神タイガースだけではないのです。アジアを意識することなく関西を語れません。アジアとのつながりを深く考えることで、関西経済の発展の方向や成長戦略へのヒントが見えてきます。そこで、関西経済を学習するのは、今でしょうと思い、皆さんと一緒に関西経済を研究することにしました。

具体的には：ゼミの内容を紹介します。

- (1) まずは関西経済の理解：最初は関西経済の基礎データを学習します。次に、アジアとの関係を強く意識する大阪や神戸の1スポットを選んでもらいます。現地の訪問も重要な手段です。
- (2) 次に、その場所がなぜアジア人を引き付けているのか理由を深く考えてみます。新聞紙面の関西経済欄が大いに参考になるでしょう。また土地の魅力やブランドについても考えてみます。この段階で、多くの参考文献を読みこなします。
- (3) 最後の段階として、ちょっと難しいですが「関西経済の成長戦略」の研究にチャレンジします。成長戦略とは皆さんの雇用や所得の増加をいかに実現するかを考えるものです。例えば、関西の各府県や広域連合はどのような成長戦略を持っているのでしょうか？成長をリードする産業をどのように考えているのでしょうか。これらを研究・理解することで、各人の成長戦略につながればと考えています。

ゼミの運営について：週に1回のゼミ発表と週ごとの関西経済の情報収集がゼミ運営の車の両輪です。各グループは先週に発表されたデータを用いて、関西経済のReviewを行い、週1回のプレゼンを行います。そして、それをめぐっての議論をします。

上島ゼミで学ぶこと

平凡に生きてみたいと願っても、人生のさまざまなステージで難問にぶつかる。どうしたら就活で内定をもらえるのか、今のカレシ（カノジョ）と結婚すべきか、なぜ営業成績が低いのか、転職先に家族を連れていくか、不登校の息子にどう向き合うか、部下をいかにリードするか、親の介護をどうするか…。人生の問題に正答集はない。グチったところで、答は自分で出さなければならない。

悩むよりも考えるべきだ。必要な情報を集めて理解し、推理を加えて解決策を探るほうが早い。広く知識を得、深く考えてはじめて、職場や家庭、地域で出会う問題に対応することができる。

論理的思考力を身に付けるために、ゼミの前半では次のスキルを習得する。

- ① 書く力… 簡潔・明快な文章を書くための技術を学んで、それを心がけてレポートを書く。書く技術は考える技術である。
- ② 聴く力… 人の話を聴きながら、その流れとキーワードをサッとメモする。と同時に、本質的なポイントは何かと考える。
- ③ 読む力… 本を読んで論理の鎖を追ひ、知識を広げる。本を読まない人は複雑な思考ができない。
- ④ 話す力… 聴いてもらえるプレゼンテーションにはコツがある。
- ⑤ 調べる力… 証拠を見て因果関係を考える。「血液型から性格が分かる」とか、「あの占い師は当たる」などというデマを信じてはいけない。

スキルの習得には、基本的なテクニックを学んで練習を繰り返すほかはない。大学生なのに「実社会の知識が足りない」、「自分の考えは浅い」、「意見を上手く伝えられない」、「中学生レベルの文章しか書けない」ことを恥ずかしいと感じる人には有益だと思う。楽しいだけのゼミでは就職してから恥をかく。ゼミの後半では、インゼミの準備でスキルを生かすとともに、チームワークが働く条件についても考える。

ゼミをとる理由として、「将来役立つから」と言う人もいれば、「友達がほしいから」と言う人もいる。どちらも正直な気持ちだろう。私は上記の内容を興味深く辛抱よく教えたいし、和気あいあいとしたゼミにしたい(That is what I am paid for)。しかし、本当に知識とスキルを習得したければ、自分のなかに知りたい、上達したいというモチベーションが欠かせない。また、そもそも人と人を結びつけるものは徳である。ゼミにおいて、自分からがんばれる何かを見つけて、リスペクトできるだれかに信頼されるように努力してほしい。人生を無駄にするな。(文：上島)

永廣ゼミの紹介

◎テーマと内容

- ◇ ゼミのテーマは「財政・金融から見る現代日本経済」です。
財政・金融を中心に、現代の日本経済の諸問題について多角的、総合的にみなさんと一緒に考えていきたいと思えます。

◎ゼミの運営方針と昨年度(2015年度)の活動内容

- ◇ ゼミⅠとゼミⅡの最初に、テキストの輪読（テキストの担当箇所について、要約、質疑応答、コメント等の役割分担をしてテキストの内容について全員で検討する）を行います。テキストは主に新書で、輪読の進め方も含めてゼミメンバーの話合いにより決定します。2015年度には、古川元久[2015]『財政破綻に備える』ディスカヴァー携書を輪読しました。現在は、三木義一[2012]『日本の税金』岩波新書を輪読しています。
- ◇ ゼミⅡでは、ゼミメンバーの話合いにより研究テーマを決めた後、経済学部のインゼミと文学部ゼミとの合同ゼミに向けて共同研究を行います。同じ学部だけでなく、違う学部の学生の前で研究成果を発表し意見を交換することで、ものの見方・考え方が広がります。2015年度には、2チームが「エナジードリンクの成長戦略」「バブルを起こしたい!？」というテーマで研究発表を行いました。
- ◇ ゼミⅢでは、各自で研究テーマを設定し卒業論文作成に向けて個別研究を行います。また、ゼミⅡのインゼミ・合同ゼミに向けた研究発表に対してアドバイスをします。2015年度には、12名が下記のテーマの卒業論文を提出しました。
——「アベノミクスにおけるベストな改革」「SNSによるコミュニケーション」「持続可能な年金制度」「アートの価値」「日系企業によるASEAN大市場進出の実態」「社会保障と税」「北欧型福祉国家」「MRJ成功のカギとは?」「軍産複合体」「何故AV産業が日本で発展したのか」「目まぐるしく変化し続ける航空界」「理想の採用活動とは。」——
- ◇ その他、課外活動として見聞を広めるための社会見学（企業訪問など）、ゼミ生同士・ゼミ生と永廣との親睦を深めるための企画（食事会・ゼミコンなど）を行います。2015年度には、日本銀行神戸支店、アサヒビール吹田工場、フーハ大阪（ダイキンソリューションプラザ）を見学しました。

◎ゼミ生への期待

- ◇ ゼミ生主体でゼミを運営します。したがって、常に「ゼミ」に関心を持ち、ゼミ活動に積極的に参加してください！
- ◇ ゼミⅢまで継続して参加しましょう。卒論の作成は面倒でしんどいかもしれませんが、頑張って卒論を書いて、大学時代に勉強してきたことの「証」を残し、「達成感」を味わいましょう！
- ◇ ゼミの時間は一生懸命課題に取り組み、課外活動ではみんなで盛り上がる、そんなメリハリのある、オンとオフの切り替えができるバランス感覚を大事にして欲しいです！

◎ゼミ生からの紹介

- ◇ 永廣ゼミでは輪読を中心にゼミ活動を行っています。輪読とはみんなで決めた本を要約、質問、回答、フォロワーといった役割を果たし行われます。輪読を通して自分たちが学びたい経済の中の中まで学ぶことができ、本当の「経済力」というものを得ることができま。また、社会見学も行っており、企業をより身近に感じることができ就活の際役に立ちます。ゼミコンも多くゼミ生同士の仲も非常によく、これも良いところの一つです。
- ◇ 僕たちのゼミでは輪読を通して、経済への理解を深めていくことが主な活動です。1冊の新書をゼミ生みんなで読むことによって、各々の疑問や分からないことを共有することができて、その疑問を一つずつ議論して解決して行きます。このような、議論を積極的に行うことは将来必ず必要になってきます。このゼミで、輪読することにより、もっと詳しく経済を学べます。また、社会見学や食事会などでより仲間との交流が深まり、楽しいゼミになっています。

⚓ ⚓ 岡田ゼミ ⚓ ⚓

平安の昔から世界に開かれた私たちの街神戸から国際交流を学ぼう。
そして海外で国際交流を体験しよう。(ゼミ教員より)



岡田ゼミ・フィールドワーク (2015年11月8日 南京町)

😊😊 現役ゼミ生 (4回生) からのメッセージ 😊😊

岡田ゼミは明るく元気で、活発に活動しています！岡田ゼミの一番の魅力は「フィールドワーク」です。神戸の有名な観光スポットを訪れることができ、とても楽しい時間を過ごせます！

プレゼンテーションもよく行うので、自分自身の成長にも繋がります。三回生では、ゼミの集大成である「インナーゼミナル大会」に向けての準備に取り掛かいます。普段は賑やかなゼミですが、このときはゼミ生一丸となって取り組み、優勝を目指して頑張ります。神戸について少しでも興味がある方はぜひ岡田ゼミに入って学んでいきましょう！

* 現岡田ゼミの研究・学習内容は2016年度「ゼミⅠ」のそれと異なります。

奥田ゼミナール

[担当者から] こんな時代だから古典を読もう



《文明社会では、人間はいつも多くの人たちの協力と援助を必要としているのに、全生涯をつうじてわずか数人の友情をかちえるのがやっとなのである。》(『国富論』第1編第2章)

わたくしにとって、大学時代のゼミナールは、まさにそうした貴重な「友情」の苗床でした。みなさんにとっても、そうであることを希望します。

ところで、アダム・スミスは上の文章に続けて言います。他人の善意はあてにできない。それよりも相手の利己心に働きかけるほうがよい。《われわれが自分たちの食事をとるのは、肉屋や酒屋やパン屋の博愛心によるのではなく、かれら自身の利害にたいするかれらの関心による。われわれが呼びかけるのは、かれらの博愛的な感情にたいしてではなく、かれらの自愛心にたいしてであり、われわれがかれらに語るのはわれわれ自身の必要についてではなく、かれらの利益についてである。》

経済学的人間観の宣言としてあまりにも有名な箇所ですが、しかし、わたくしには《一身にして二生を経た》(『福翁自伝』)のような溜息が聞こえてくるような気がしてなりません。二つの引用文をゆっくりと読み比べてみてください。

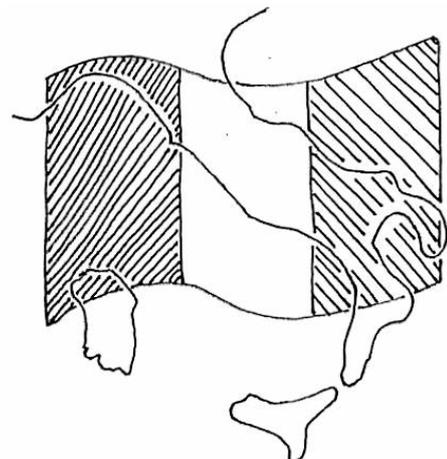
「産業革命」と「市民革命」によって社会の成り立ちが大きく変わろうとしている時代のただなかで、新しい学問のありかたを求めたのがスミスです。『国富論(諸国民の富)』を手がかりにして、経済学の初心を探りたいと思います。

[受講生から] なにかを真剣に突き詰めた人にはオススメ

「奥田ゼミナール」受講適性診断

- ・書物を愛している (はい/いいえ)
- ・感受性が豊かである (Yes/No)
- ・知的好奇心が旺盛である (Ja/Nein)
- ・社会科が全般的に好きである (Oui/Non)
- ・論理的・多面的に物事を把握できる (Si/No)

5つすべて当てはまる人は「奥田ゼミナール」へ



～春日ゼミ～

テーマ:「現代産業論」

日本の産業に関する様々な話題について学習します。具体的には、

- ・ 日本にはどのような産業があるのか
 - ・ 各産業はどのような企業群から構成され、どのような競争が行われているのか
- 等について学習します。主としてグループワークを行い、財務指標や新聞記事、書籍などの情報を調査・分析した結果を報告し、その内容についてゼミ生全員で討論することで、知識や理解を深めていく形式で進める予定です。「決まったやり方」は存在せず、ゼミの進め方は皆さんの意見を取り入れながら柔軟に変更していきたいと思っています。以下では昨年度のゼミと、過去に実施してきたゼミをベースに現時点での予定を説明します。

ゼミⅠ

産業を分析する技能を身につけます。参照すべき図書や情報の検索の仕方等の分析方法に関する基礎的知識を身につけた後、グループごとにPPT等を用いて発表を行います。詳しいだけでなく、分かりやすく、興味をひくような内容のプレゼンを行うように工夫し、事前に質問内容を予想し、調査を行う必要もあります。聞き手は報告内容

ゼミⅡ

ゼミⅠの内容を反復すると共に、特定のテーマについてより深く掘り下げ、大学対抗のディベート大会や、経済学会のインナーゼミナール大会への参加を通じて、相手の質疑に対して臨機応変に対応する技能を身につけます。

ゼミⅢ

各自が興味を持った産業について卒業研究を行い、ゼミ生全員でオリジナルの産業地図を作成することが最終的な目標です。

見学お待ちしております！！



高 ゼ ミ

【高先生から】

ゼミは、教員が学生に一方通行で行う講義とは大きく異なる。教員と学生たちが自由な意見交換をし、ともに学ぶ場であり、ともに「楽しいゼミ」を作っていく場といえる。

高ゼミでは、スマートフォンにおける国際競争関係などを勉強する。2年後期では、基本的な資料を学び、その後にゼミ生の希望を聞いていくつかのチームで課題を決め、調べていく。テストはない。インゼミには参加したい。4年の最後に卒論（卒業レポート）を書く。

好奇心旺盛で、企業に関心がある学生の参加を望みます。

【高ゼミの学生から】

今年の高ゼミでは、アップルの iPhone や韓国サムスンのスマホを調べるチームと、日本のコンビニ産業を調べるチームがあります。2つのチームが調べてきたことをもとにプレゼンを何度もしてきたので、次第に説明するのも上手くなってきたように感じます。プレゼンの後に先生が補足説明などをしてくれるので、とても理解が深まります。

先生も気さくな方で、男子9人と女子10人でいつも和気あいあいと話ができる楽しいゼミです。

ゼミ見学などに参加したらわかると思いますが、高ゼミに入ってきて後悔することはないと思います。

小山ゼミのご紹介

ゼミ生から

小山ゼミは主に「環境と経済」について研究・発表・討論するゼミです。「環境と経済」と聞くととっつきにくいイメージがあるかと思いますが、そんなに複雑な事はしません。むしろ、テーマはほぼ自由なので、自分が本当に興味のある物事について取り組む事が出来ます。

一見経済とは関係なさそうな事でも突き詰めていくと、必ず経済に関係しています。小山ゼミではいきなり経済学から入るのではなく、こういった自分が関心のある事柄から経済に馴染んでいけるのが特徴です。

もし経済学に興味がない、もしくはよく分からないという人は、まずこの小山ゼミで、興味のある事柄から経済の世界に足を踏み入れてみてはどうでしょうか？

きっとあなたが経済に対して抱いていたカタさやとっつきにくさがなくなると思います。

担当教員から

ゼミに所属すると、就職活動のときに「自分は大学のゼミで、こうしたテーマで研究しています」とアピールできます。しかし、より重要なのは、自分が大学卒業後ずっと（無意識に）使っていくことになる物事に対する見方、判断の仕方、あるいは問題解決型思考法といったものを、ゼミの活動を通じて確立しておくことだと、私は考えます。

小山ゼミでは、ゼミ生一人ひとりが必要な情報を効率的に収集し、それらに基づいて論理的に思考・判断する能力・スキルを向上させることを目標として、さまざまな機会を設けています。

自らの能力・スキルをアップさせたいという強いモチベーションを有し、かつそれを維持し続けられる学生が、小山ゼミに応募してくれることを期待しています。

筒井ゼミ

ゼミのキーワードは、「行動経済学」(や幸福の経済学)です。これまでの経済学では合理的個人を前提として理論体系を構築してきました。それは大きな成功を収めました。人々が合理的であるという前提では社会の矛盾点を描くことが難しく、世の中をバラ色に見てしまうという傾向があります。また、人間は合理的ではありますが、完璧な合理性を持っているとは言えません。行動経済学では、経済実験やアンケート調査を行って、人々がどのように合理性から離れたくせを持っているかを調べ、それを前提に経済学を再構築することを目指します。つまり、行動経済学は大変新しい分野です。人々の行動を観察して、その法則を見つけようというのが、行動経済学の第一歩ですので、普通の経済学とはずいぶん違ったところがあります。この意味でも、新しモノ好きの人を歓迎します。

2年生のゼミⅠでは、ダン・アリエリーの『不合理的だからうまくいく』(ハヤカワ文庫)を読んで、行動経済学とはどのような研究をするのかを感じ取ってもらいます。この本は「なぜ私たちは自分の作るものを過大評価するのか」といった、われわれの性格を実験によって明らかにしてくれます。各章の担当者が本の内容を発表し、それ聞きながら質疑応答し、最後に内容について自由討議します。また、時間があれば、経済実験やディベートもしたいと思っています。詳しくは、シラバスをご覧ください。3年生になったゼミⅡでは、グループで研究課題を決め、論文を書いてもらう予定です。

楽しいゼミにしましょう！

寺尾ゼミ 第14期生 募集のお知らせ

どんな人が、寺尾ゼミに向いていると思いますか？——寺尾ゼミ 卒業生 30の回答

- [01] 甘いものが好きな人。
- [02] いまの大学生活、このままだと、何か物足りない、何か違う気がする、と感じている人。
- [03] 考えること、悩むことが好きな人。
- [04] “考える”をしたい人。
- [05] 協調性がある、他人に対して興味と関心をもてる人。
- [06] 好奇心が旺盛な人。
- [07] 言葉を丁寧に扱う人。
- [08] これまでにチャンスを逃してしまったことがあると感じている人。
- [09] 自分以外のことで、 “自分のこと” のように考えることのできる人。
- [10] 自分がどんな人間なのか、よくわからない人。
- [11] 自分ではない人のために、力を尽くせる、力を貸せる人。
- [12] 自分の気持ちを大切にすること。
- [13] 「自分は何も考えていないかも」と思うことがよくある人。
- [14] (自分自身を含む)他人の声に耳を傾けられる人。
- [15] 素直な人。
- [16] ゼミ紹介での話を注意深く聞き、それでも、どのゼミがいいのか、考えがまとまらない人。
- [17] 「組織を機能させるために、個人を機能させる」という考え方に共感できる人。
- [18] ただの仲良しゼミではないようなゼミがいいな、と思っている人。
- [19] 他人のしあわせを、自分のしあわせに変えられる人。変えたいと思っている人。
- [20] 楽しい悲しい悔しい嬉しい、2年半、いろんな自分に、周りの人に、向き合おうと思う人。
- [21] 他の人がパッと見て「めんどくさい」と思うようなことを楽しめる人。
- [22] 「旅に出たい」と突然思ったことがある人。
- [23] 探究心がある人。
- [24] 出合いを大切にすること。
- [25] 「できる、できない」ではなく、「やる、やらない」で物事を判断すること。
- [26] 寺尾ゼミでもやっていけるのかな。ついていけなさそう。でも、何か気になるなー。という人。
- [27] どんなとき、どんなところでも、「いま、ここ」にいることが奇跡であると思える人。
- [28] 人とか、本とか、学問とか、新しい出会いにワクワクできる心をもった人。
- [29] 見る、知る、考えることに、積極的に取り組みたいと考えている人。
- [30] 弱い人。



● **Angus Young (Lead Guitar)**

「もう長年やってきたから、『そろそろあぐらをかかせてもらうよ、それくらいの事はやってきたんだから』、というのはよくないね。やっぱり、ぶっ倒れて動けなくなるまで、全身全霊注がなきゃいけない。そしたら、気に入ってもらえなくても、『まああいつ、確かに頑張っはいたよな』とは言ってもらえるだろう？」

● **Malcolm Young (Rhythm Guitar)**

「自分たちのやりたいことをする。自分たちの演奏をする。メディアが言う事なんてクソひとつ関係ない」

● **Brian Johnson (Vocal)**

「おいらたちは、グラミー賞を取ることはないし、気取った大衆に尊敬されることもない。あいつらに重要と思えるようなメッセージを何一つ発信するつもりはないからね」

「80年代半ばごろはちょっとつらかったね。売れる音楽が変わって、みんなが長髪になって。そんなわけで、レコード会社が、俺たちに向かって『君たちも、イメージチェンジをした方がいいね』とか言ってきたんだ。『何言ってもやがるんだ、ふざけんな!』と一喝したけどね。あの頃、イメチェンしたやつらは誰も残っていないよ。レコード会社の人間なんて、明らかに音楽の事なんてな一んも分かってないのに、そんな奴らのいう事を真に受けたりしたせいさ」

● **Kiyotaka Nakashima (Professor)**

「ゼミの時間は『学問』の話し以外しない」

「見てくれにこだわっているヒマがあったら本を読み、頭を鍛えろ」

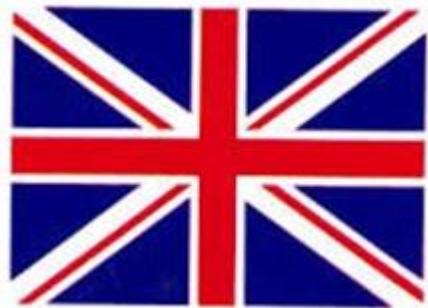
林ゼミナール 第14期生募集のご案内

担当者：林 健太 (khayashi@center.konan-u.ac.jp)

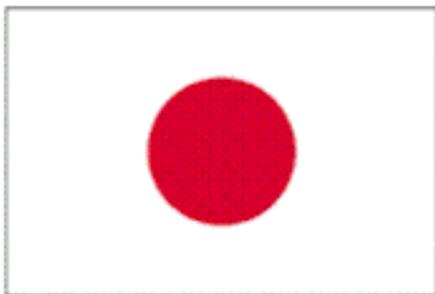
Don't Think! Feeeel.

PlayStation VR

(¥44,980)



VS



Stealth VR

(¥9,800)

Welcome to HAYASHI Seminar!!

村澤ゼミ第2期生募集！

「おもしろ経済学&なんでも統計学」

をテーマとする村澤ゼミの第2期生を募集します

村澤ゼミに向いている学生

おもしろいアイデアを持つ学生

調査・研究の仕事に関心を持つ学生

議論好きな学生

ゼミの予定

ゼミⅠ 統計検定3級取得を目指します

ゼミⅡ 統計検定2級取得を目指すとともに、卒業研究の準備をします

ゼミⅢ おもしろ卒業論文を書き、発表します

一昨年度のゼミ生（前任校）の卒業論文

「きょうだい間の教育格差」

「地下音楽市場にみる生産枚数限定販売の有効性」

「結婚幸福度を規定する要因」

「予告先発投手制は観客動員数を変動させるか」

「専門家の評価はゲームソフトの需要に影響するか？」

「幼少期芸術教育の投資効果」

「政治に無関心な人とは」

「高校野球における各プレーの貢献度」

※全文を <http://ymurasawa.web.fc2.com/uzemi.html> で公開しています

研究室：9号館7階724号室

オフィスアワー：火曜4限

森ゼミナール

担当：森 剛志

ゼミのテーマは「家計の立場からみる行動経済」です。

このゼミでは与えられた課題のテキストの内容を読んで、何が書かれてあったか、その中でも頭に残ったこと、考えたこと、感じたこと、疑問に思ったことをゼミ生みんなで話し合います。

ゼミの進め方としては、どのようにその日のゼミを進めていくかを二人組になって考え、レジュメを作成し、司会進行をして、実際にみんなに考えてもらい、話し合います。

また、グループに分かれて、一つテーマを決め、そのことについて調べて発表するプレゼンテーションも行います。発表をお互いに聞きあい、どこが良かったか、どこが悪かったのかを評価し合い、次のプレゼンテーションにつなげていきます。ゼミの先輩達のプレゼンテーションを聞く機会もあり、自分達のプレゼンテーションの参考にすることができます。

自分達の仮説があっているのかを確かめるためにアンケートをとったり、教室を飛び出し、学外で実験・調査を行ったりもします。机に向かって本を読むことだけが勉強ではありません。自分の目で見てはじめてわかることもあります。

他にも、コンピュータを使用して図や表を作るといった作業も行います。コンピュータが苦手だという人もいると思いますが、毎回わかりやすい資料と丁寧な解説があるので安心です。

このように、森ゼミは、毎回のゼミをゼミ生みんなで作り上げていく「ゼミ生の、ゼミ生による、ゼミ生のためのゼミ」です。

ゼミを通して読書力、文章力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力、グループワーク力、情報機器能力などのたくさんの力を自然と身につけていくことができます。



去年は三年生も採用しました。
迷っている人、
質問がある人は
ゼミ見学、相談会に
ぜひ来てください♪

森本ゼミ

はじめに：

森本ゼミは今年からスタートします。なので、ゼミを白紙から作っていきます。研究内容はもちろんのこと、「社会見学に行きたい」「合宿したい」といったゼミの運営を皆さんと決めることができます。新しいことを始めたい学生の皆さんをお待ちしています。

ミッション：産業構造を解明する

特定の産業に焦点を当てて、産業の取引関係や立地を分析します。どの産業を対象とするかは、ゼミ生の希望に応じて決定します。ものづくり（自動車・鉄鋼・食品）、インフラ（電力・鉄道・通信）、サービス（観光・小売り・IT）となんでもあります。とにかく、興味がある産業を分析しよう！

内容：

経済学的な分析を重視します。なので、2回生後期にミクロ経済学を、3回生前期に計量経済学を勉強します。ここで得た知識と技術を使って、インゼミに向けた研究を行います。

ポイント：

1. 就活で役立つ！

1年半で業界分析の専門家になれるので、就活で業界選択・企業選択の役に立ちます。また、真剣に研究を進めた成果は、素晴らしいアピールポイントになるでしょう。

2. 経済学を極められる

経済学の2本柱であるミクロ経済学と計量経済学を習得すれば、胸を張って「経済学部卒です！」と言えるようになります。

ゼミ I 履修希望者向け相談会

「ゼミ相談会」ってなに？

現在ゼミを履修中の先輩方が、ゼミ I 履修希望者の相談に直接答えてくれるというものです。「このゼミに興味があるんだけど…」という人は積極的に参加して、不安や疑問を取り除いて下さい。

開催日は下記の通りです。行われる時間に関しまして基本的には昼休みですが、各ゼミによって時間が異なる場合がございますので、詳細は「ゼミ I 履修要項」をご参照ください。

※○が開会予定の日程

ゼミ名	5月18日	5月25日	教室
青木ゼミ		○	5-504
足立ゼミ	○	○	5-505
石川ゼミ	○	○	5-409
石田ゼミ	○	○	5-414
市野ゼミ	○	○	5-502
稲田ゼミ			
上島ゼミ	○		5-403
永廣ゼミ	○		5-419
岡田ゼミ	○	○	5-411
奥田ゼミ			
春日ゼミ	○	○	5-417
高ゼミ	○	○	5-503
小山ゼミ	○	○	5-402
筒井ゼミ			
寺尾ゼミ	○	○	5-412
中島ゼミ			
林ゼミ		○	5-418
村澤ゼミ			
森ゼミ			
ゼミ名	5月16日	5月23日	教室
森本ゼミ	○	○	5-25